

◆◆◆ 冷媒管理システム RaMS 機能追加・修正のご紹介 ◆◆◆

日頃より冷媒管理システム RaMS をご利用いただき、誠にありがとうございます。
RaMS を更に使い易くするために、今回追加・修正した機能について簡単にご紹介します。

1. **充填回収業者宛の通知メールは、事業所登録をして戴いた際に登録都道府県ごとに記入されたアドレス宛に発信されておりましたが、これに加えて上の表における「ユーザー名」の次の行にご記入戴いた代表アドレス宛にも発信することとしました。**

…どちらも同じアドレスでしたら、お届けするメールは1通のみといたします。

こちらへのメール配信を追加します

今までのメールはこちら宛のみ

2. **統括部署でログインしたメインメニューの「統括組織一覧」から事業所を選択して内容を閲覧する画面に、事業所の担当者名とメールアドレスを追加表示しました。**

3. **管理者がログブック一覧画面にて「CSV作成（登録された全ログブックの1表のみを出力）」を選択した際、出力中の点検時期欄に「未記入」（1表に定格出力未記入）、「初回未登録」（点検記録が未登録）、「対象外」（定格出力が7.5kW未満）の状態表示を行います。**

…これまでは上記状態は空欄か「0000-00-00」と表示されておりましたが、「CSV作成（2表登録分を全て出力）」を選択した場合と同様の表示方法に改めました。

4. **充填回収業者が登録していない都道府県に設置された機器であっても、充填、回収以外の整備内容であればログブックに登録できるようにしました。**

…登録内容を入力して確認画面へ進むと、2表の「登録都道府県」欄に「施設所在地で登録か上欄で未登録を選択」というメッセージが表示されます。そこで上欄の「作業請負社名」で「未登録都道府県」を選択して再度確認画面へ進むと登録可能な状態となります。

但し、冷媒の回収や充填に関する情報は登録できませんのでご承知おきください。（回収や充填の情報を登録できるのは登録された都道府県内に限ります。）

このメッセージが出たら上欄の選択を変更要
充填、回収量が0でないエラーメッセージが出ます

5. 充填回収業者がログブックへの入力途中で「一時保存」した際に、その内容を削除するための「一時保存内容削除」ボタンを追加しました。

…入力作業を再開したい場合は一時保存状態の画面から作業を継続すればよく、更に入力作業再開後に再び一時保存したければもう一度「一時保存」ボタンを押してください。

6. 取次者であってもログブックに簡易点検記録を登録できるようにしました。

…簡易点検記録は管理者、取次者、充填回収業者、点検技術業者のどなたでも登録できます。

7. 行程管理票のCSV出力に「系統名」の項目を追加しました。

…前回改訂時に行程管理票に「系統名」の項を追加しましたが、CSV出力への追加がなされておらずでしたので、改めてCSV出力にも項目を加えました。

8. 回収量0で行程管理票を作成した場合は、回収容器番号や処理区分の情報入力なしで「F票まで完了」と致します。

…機器廃棄時に既に充填された冷媒が全て抜けていたような場合、F票への容器番号や処理区分の入力なしでも確認画面へ進むことができ、「完了」ボタンをクリックすれば「F票まで完了」となります。

9. 破壊、再生業者が処理前の依頼票（X票）もCSV出力できるようにしました。

10. 充填回収業者が都道府県知事宛の報告書を作成する際、当該年度の充填、回収量のデータがない場合の出力は白紙状態でしたが、「0」と表示した出力ができるようにしました。

11. 充填回収業者が都道府県知事宛の報告書を作成する際、RAMSを利用しないで処理した分を考慮してRAMSの自動集計結果に補正を加えられる機能を追加しました。

…例えば、のログブックまたは情報処理センターに「回収量 10kg、再生破壊量 10kg」と登録した後に行程管理票を作成せずに回収冷媒を破壊業者に引渡してしまうと、RAMSはまだ回収冷媒は保管中と判断して「年度末保管量 10kg」と集計してしまい、翌年度は「年度当初保管量 10kg」と自動表示されます。

しかも従来はこれを修正する機能がありませんでしたので、補正機能を追加しました。

詳細は充填回収業者がログインした「報告書作成・閲覧」画面中の「補正」の解説ボタンをクリックしてください。

報告書

26年度(平成27年5月15日)提出分は旧形式としてPDFでフロン充填回収業者記録表、都道府県報告書は対応しております。

年度を選択後、報告書を作成してください

種類 フロン充填回収量報告書 フロン類充填回収業者記録表

対象年 2018 年度

すべて 都道府県別

形式 新形式

出力方法 CSV PDF

報告内容補正 補正内容 補正の解説

戻る 作成

注)報告書作成時点で未承認の回収や充填のデータは、登録が完了していないために集計「承認待ち」のログブックやセンター登録情報は、管理前に承認していただく依頼となります。